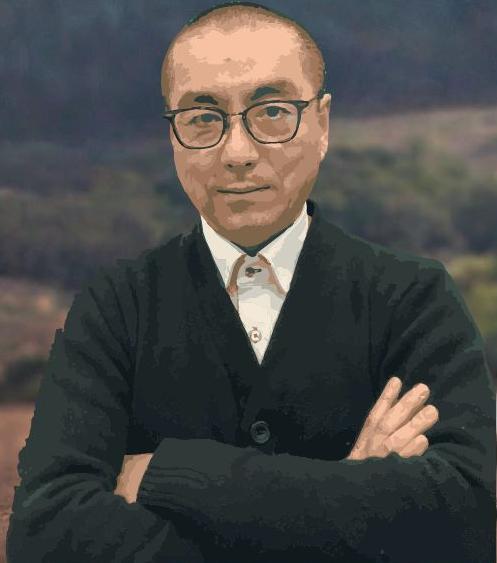


ICT 用語マスター

これだけ覚えてお



介護業務
パソコン用語と
基本操作

これだけは知っておいて！

名前10個 マウス操作5個 ファイル操作8個

これだけ覚えれば あなたはパソコンが使えるといって OK !

パソコンとは：アプリケーションソフトを使って
ファイルの実行や編集などをする 忠実な機械

今回のゴール

「パソコン内の書類を LINE・Mail・FAXなどで送信できる」

道具



アプリ

製作物



Excelファイル3.xls



Excelファイル12.csv



Excelファイル1.xlsx

ファイル

超 基本の名称 10選

01:デスクトップ(ホーム画面)

何のソフトも立ち上がってない画面 スマホでいう「ホーム画面」のこと



02:タスクバー

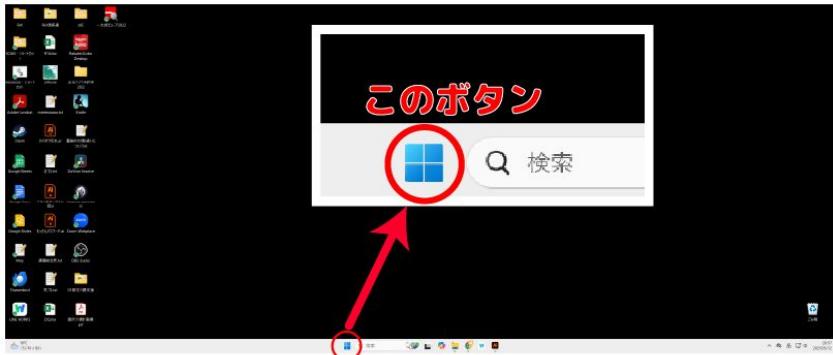
スタートボタンや起動中のアプリなどが表示される場所



超 基本の名称 10選

03:スタートボタン

画面下にあるWindowsマークのボタン これを押すとメニューが表示され そこからいろいろな操作をする



04:アプリケーションソフト

ファイルの実行や編集などをする道具・プログラムのこと仕事では以下を覚えておけばOK

1. ブラウザ(Google chromeなど インターネットを見る)
2. Excel(一覧表や表計算など)
3. Word
4. LINE
5. AcrobatReader(アドビリーダー デジタル書類 PDFを閲覧)
6. テキストエディタ(メモ帳など 文字を書くためだけに特化)
7. 電卓



超 基本の名称 10選

05: ファイル

保存されたひとまとまりのデータのこと 文書・画像・動画・音声・プログラムなど様々ある

※ファイル名は好きな名前に変えられるけど 最後の「.(ドット)」以降の3~4文字のアルファベットは変えないでね！



Excelファイル3.xls



Excelファイル2.csv



Excelファイル1.xlsx

アプリとファイルの関係

「アプリ」はあくまで道具 「ファイル」がなければ何にもなりません

例：レコードプレイヤーだけでは音楽は聴けない レコードだけでも聴けない これと同じ！ パソコン・スマホで音楽が聴けるのは「音楽を聴くソフト」と「音楽ファイル」の二つが揃っているから！ YouTubeで動画が視聴できるのは スマホやパソコンの「ブラウザ」というソフトで ネット上の「動画ファイル」を再生しているということ



超 基本の名称 10選

06:アイコン(ショートカット)

デスクトップ(ホーム画面)などに表示される小さな絵のこと



これは「Excel」「Word」「acrobate reader」のアイコン ちなみに
デスクトップ上にあるものは アプリ本体ではなく 本体への近道
「どこでもドア」のようなもの アプリ本体は フォルダの奥底に大
事に格納されています

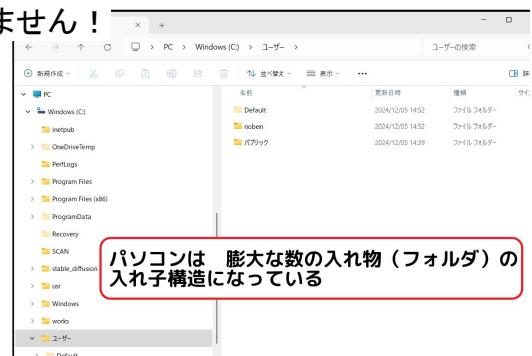
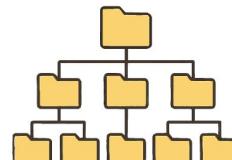
07:フォルダ

パソコンにある膨大なデータ
(写真や書類など)を整理するために使う「箱」



引き出しや棚があるようなイメージだが違いは
簡単に作れたり 箱の中に箱を何重にも入れられる

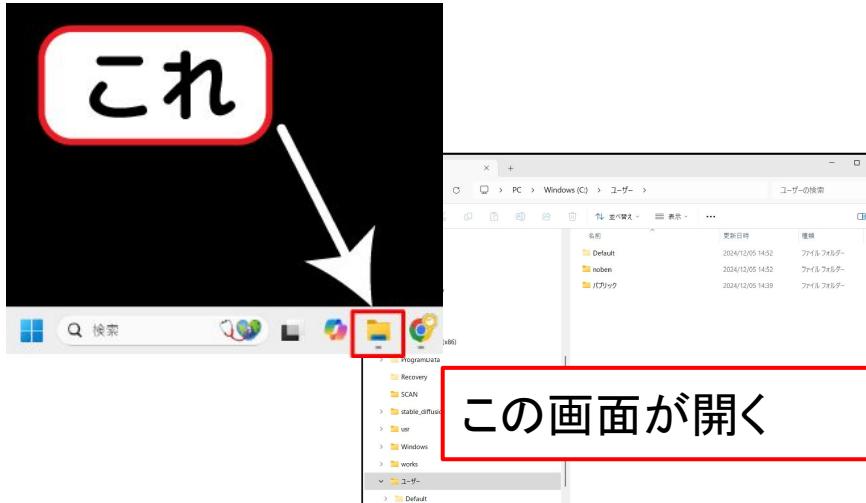
実際のパソコン画面では 右下のように表示される ※ほとんどの
のフォルダは 一生触りません！



超 基本の名称 10選

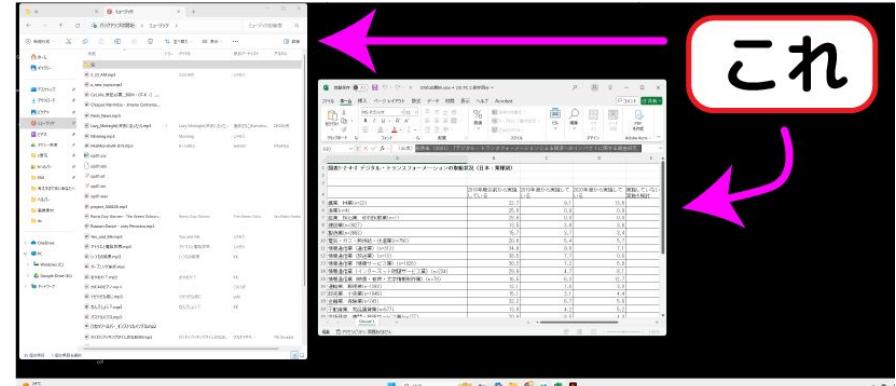
08:エクスプローラー

フォルダやファイルを見るためのアプリ 見るだけでなく コピー 移動 削除などの命令ができる 起動するためには 下図の場所をクリック



09:ウインドウ

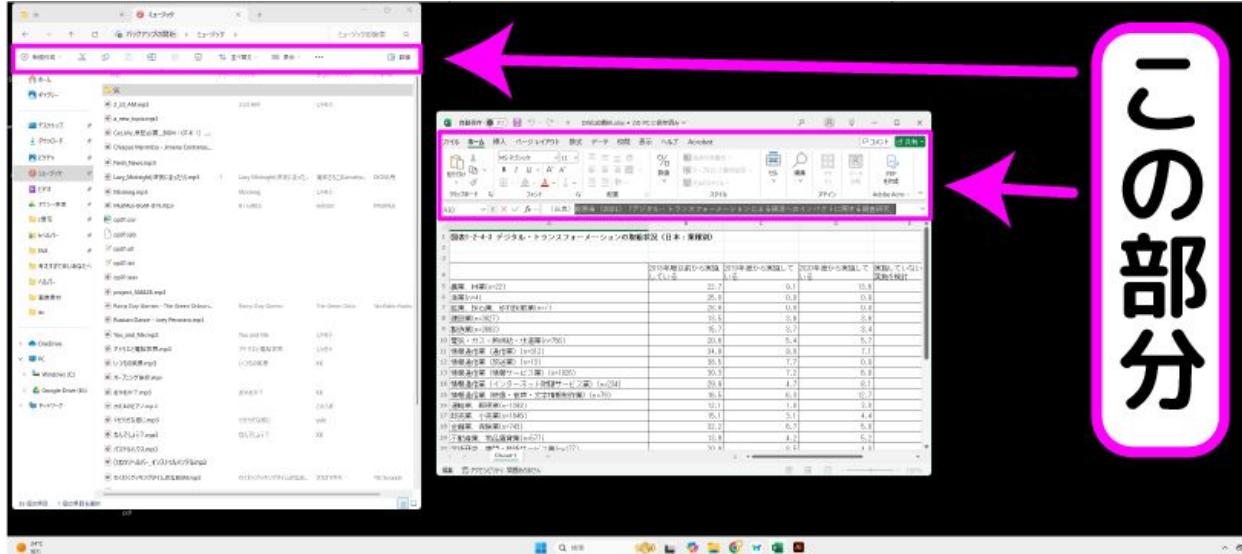
アプリごとの表示領域のこと「窓」のように見えることから Windowsの語源



超 基本の名称 10選

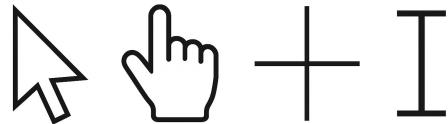
10: メニューバー

各ソフトの操作が一覧で表示されている部分



マウス操作5選

01:カーソル(マウスポインタ)



画面上でマウスの場所を示す矢印や手の形などのこと シーンに応じて 矢印・指・十字・Iマークに変化します 「カーソル」「ポインタ」と言ったりします

02:クリック



マウスの左ボタンを1回押して"すぐ"に離す操作

パソコンに「これを選ぶ」「ボタンを押す」などの命令

マウス操作5選

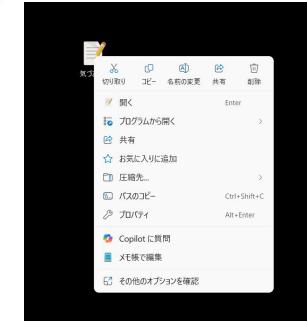
03:ダブルクリック



マウスの左ボタンを素早く”2回連続”で押す操作
パソコンに「これを実行せよ」などの命令

04:右クリック

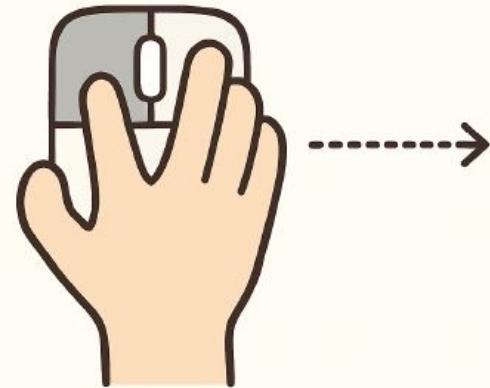
マウスの”右ボタン”を素早く1回押す操作
これを押すと…



こんな感じでメニューが出てきます
パソコンに「メニューを開け」という命令です

マウス操作5選

05: ドラッグ



マウスをクリックしたままマウスポインタを動かすこと
範囲を指定したり アイコンを動かすことができる

練習してみよう

Quest01:デスクトップを表示して！

Quest02:マウスポインタを デスクトップのアイコンやタスクバーでは場所に移動して！

Quest03:その場所で右クリックしてみて！

Quest04:右クリックで出現したメニューから「新規作成」にカーソルを合わせて！

Quest05:さらに出現したメニューから「新規 テキスト ドキュメント」をクリックして！

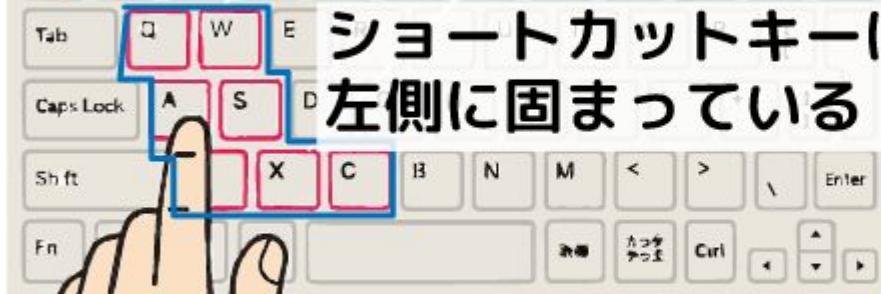
Quest06:新規作成した「新規 テキスト ドキュメント」のアイコンを「クリック」「ダブルクリック」「右クリック」「ドラッグ」して どのようになるか確かめよう

Quest07:「新規 テキスト ドキュメント.txt」の名称を好きな名前に変えてみよう

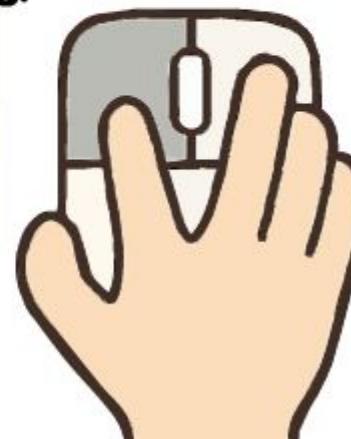
※「.txt」の部分は変えないようにね！

超基本操作 8選

基本ポジション



小指は常に左下
「Ctrl」キーに



基本操作 8選

01:コピー(Ctrl+C)

コピーしたい対象を選択し
Ctrl+C(同時押し)

または

右クリック→「コピー」

または

メニューバー→「コピー」

02:ペースト_貼り付け(Ctrl+V)

あらかじめコピーしておき
貼り付けたい場所をクリックし

Ctrl+V(同時押し)

または

右クリック→「貼り付け」

または

メニューバー→「貼り付け」

03:すべて選択(Ctrl+A)

使っているソフトのウインドウ内にカーソルを移動し

Ctrl+A(同時押し)

または

右クリック→「すべて選択」

または

メニューバー→「すべて選択」

基本操作 8選

04:元に戻す(Ctrl+Z)

Ctrl+Z(同時押し)

または

右クリック→「元に戻す」

または

メニューバー→「元に戻す」

05:印刷(Ctrl+P)

あらかじめ プリンタの電源
を入れておく

Ctrl+P(同時押し)

または

メニューバー→「印刷」

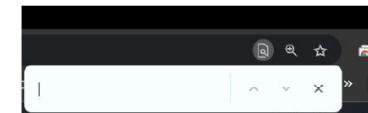
06:検索(Ctrl+F)

あらかじめ 探したいウインドウを開いておく

Ctrl+F(同時押し)

または

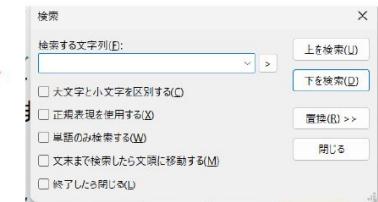
メニューバー→「検索」



検索機能
Ctrl+F

開いているウインドウの中から 探したい文字列を検索 その場所までジャンプできる
「探したい文字列が何回使われているか」が分かるほか「置換」ボタンで編集中のファイルの文字列を置換できる(例えば「高」を「高」みたいな感じ) ただし 画像中の文字は検索できません あくまで「文字データ」だけ

※デザインは
ソフトによって
違います



基本操作 8選

07:保存 (Ctrl+S)

あらかじめ アプリを開いておく

Ctrl+S(同時押し)

または

メニューバー→「保存」(その他「登録」など)

08:閉じる (Ctrl+W)

あらかじめ アプリを開いておく

Ctrl+W(同時押し)

または

メニューバー→「終了」(その他「閉じる」など)

または

右上の「×」ボタンをクリック